

令和7年度農業振興部予算見積総括表

令和7年度予算の基本方針

「地域で暮らし稼げる農業」の実現を目指す産業振興計画における5つの柱のもと、「若者人口の増加」の観点から、農業が若者や女性にとって魅力ある産業となるよう「職業としての魅力度向上」と「農業という職業を知ってもらう取組の強化」及び「雇用就農の増加を目指した法人の規模拡大と企業誘致の推進」に取り組めます。

一般会計

令和7年度予算見積額	13,536,331 千円
令和6年度当初予算額	11,328,566 千円
差 引 増 減 額	2,207,765 千円
対 前 年 度 比 率	119.5 %

農業改良資金助成事業特別会計

令和7年度予算見積額	18,113 千円
令和6年度当初予算額	35,985 千円
差 引 増 減 額	-17,872 千円
対 前 年 度 比 率	50.3 %

(注)上記には、人件費を含まない。

1. 生産力の向上と持続可能な農業による産地の強化

※()は一般財源、[]は令和6年度当初予算

拡

人口
減少

園芸用ハウス整備事業費(園芸用ハウス整備事業費補助金)

455,911千円 (455,911千円) [R6:424,396千円 (233,839千円)]

施設園芸農業の一層の振興を図るため、市町村等が行う園芸用ハウスの整備を支援します。

- 主な拡充内容：資材高騰等が続くなか、若者や女性の雇用就農促進とさらなる園芸振興を図るため、新たな区分の創設や付帯設備に対する上乗せ区分の追加、補助対象限度額の引き上げ等を実施
 - 【雇用促進区分の新設】法人が10a以上規模拡大かつ女性または若者を新たに1名以上常時雇用する場合：補助率2/5
 - 【上乗せ区分の追加】遮熱設備やミスト装置等の高温対策設備の整備への補助対象限度額の上乗せ加算：200万円/10a
 - 【補助対象限度額の引き上げ】高強度・軒高ハウス：1,100万円/10aから1,400万円/10a
- 補助先：市町村 ■ 補助率：1/4から1/2以内

拡

競争力強化生産総合対策事業費

(競争力強化生産総合対策事業費補助金、産地生産基盤パワーアップ事業費補助金)

972,975千円 (60,975千円) [R6:196,962千円 (28,827千円)]

国事業への上乗せ支援により環境制御技術の効果を最大限発揮できる「次世代型ハウス」の整備を推進します。

- 主な拡充内容：物価高騰加算の創設
- 補助先：市町村 ■ 補助率：3/5以内

デン
タル

園芸用ハウス等リノベーション事業費(園芸用ハウス等リノベーション事業費補助金)

150,000千円 (150,000千円) [R5.12月補正:170,000千円 (170,000千円)]

生産基盤の強化やデータ駆動型農業の推進を図るため、環境制御装置等の導入に加えて既存ハウス本体の高度化（夏期の高温対策として有効な資材や装置の導入を含む）を支援します。

- 補助対象：被覆資材の高度化、カーテン資材の導入、環境制御装置（自動開閉装置、かん水装置、ミスト装置など）の導入
- 補助先：市町村 ■ 補助率：1/3以内、1/2以内（333千円/10a、1,000千円/10a）

令和7年度 農業振興部の施策のポイント

様式2

1. 生産力の向上と持続可能な農業による産地の強化

※()は一般財源、[]は令和6年度当初予算

拡

県産米高品質生産推進事業費、園芸用ハウス整備事業費（再掲）、農業試験研究費（農業技術センター・果樹試験場試験研究費）など 614,958千円 (611,599千円) [R6:599,134千円 (407,220千円)]

近年の夏場の高温により一部の農作物で生じている収量や品質の低下対策として、効果が期待できる機器の導入支援や新たな技術開発等に取り組み、気候変動に適応した栽培技術の普及を推進します。

- 主な内容：水稻の白未熟粒の発生抑制対策の強化、果樹や施設園芸品目での新たな技術開発、園芸用ハウス整備事業における、高温対策設備導入への補助対象限度額の上乗せなど

拡

農業参入促進事業費

元気な未来創造枠

29,034千円 (29,034千円) [R6:58,014千円 (58,014千円)]

地域農業の活性化や雇用の場を創出するため、企業誘致の促進に取り組むとともに企業の規模拡大を支援します。

- 主な拡充内容：雇用促進に資する農業用施設等の新增設を行う企業への支援を強化（農業企業立地促進事業費補助金）

拡

グリーン

持続的農業推進事業費（環境負荷軽減促進事業費補助金）

22,500千円 (22,500千円) [R5.12月補正:44,543千円 (44,543千円)]

化学農薬・化学肥料の使用量低減や温室効果ガスの排出量削減等の環境負荷軽減活動の実践を支援するとともに、先進的な技術等を横展開していくためのモデル的な取組を支援します。

- 主な拡充内容

- ・除草剤の使用量低減につなげるため除草用機械等の導入やカバープランツの導入を支援
- ・新たな技術の普及に向けたモデル的取組への支援

（新たな加温システム・機器設備や未利用資源・エネルギー活用に係る機器設備等の導入支援など）

- 補助先：市町村、民間団体、生産者団体、生産者等
- 補助率：1/3以内、1/4以内

1. 生産力の向上と持続可能な農業による産地の強化

※()は一般財源、[]は令和6年度当初予算

新

持続的農業推進事業費(有機質資材促進事業費補助金)

グリーン

12,892千円 (12,892千円) [R6:0千円 (0千円)]

化学肥料の削減による環境負荷の低減や有機農業の取組の推進のために、畜産堆肥等の有機質資材を活用した肥料等への転換を進める取組等を支援します。

- 主な内容：畜産堆肥等の有機質資材を活用した肥料等への転換を進める取組等を支援
(ペレット化設備、有機質資材の保管・管理に必要となる施設、肥料散布機)
- 補助先：民間団体、生産者団体、生産者等
- 補助率：1/4以内

新

畜産総合対策推進事業費(県産和牛肉(土佐黒牛)地消地産拡大事業委託料)

元気な未来創造枠

38,835千円 (38,835千円) [R6:0千円 (0千円)]

新たなブランド牛「土佐黒牛」の需要創出と増頭を図るため、県内飲食店等での需要喚起に取り組みます。

- 主な内容：飲食店、量販店へのPR用試食牛肉の提供及び県内外国人旅行者への消費動向調査を委託
- 委託先：未定
- 契約方法：随意契約(公募型プロポーザル方式)

令和7年度 農業振興部の施策のポイント

様式2

1. 生産力の向上と持続可能な農業による産地の強化

※()は一般財源、[]は令和6年度当初予算

新

畜産総合対策推進事業費(県産牛肉学校給食推進事業費補助金)

元気な未来創造枠

4,200千円 (4,200千円) [R6:0千円 (0千円)]

県産牛肉の消費拡大を図るため、県内小中学校等における学校給食での牛肉利用の取組を支援します。

- 主な内容：県内小中学校等で学校給食を実施している公益財団法人高知県学校給食会に対して、県産牛肉の学校給食での利用に係る取組を支援
- 補助先：公益財団法人高知県学校給食会

新

食肉処理施設整備推進事業費(四万十市新食肉センター整備事業費負担金)

111,644千円 (11,244千円) [R6: 0千円 (0千円)]

四万十市新食肉センター整備に係る経費の一部を負担します。

- 負担先：四万十市
- 負担割合：県50.6%、四万十市40%、その他7市町村9.4%

2. 中山間地域の農業を支える仕組みの再構築

※()は一般財源、[]は令和6年度当初予算



農村RMO形成推進事業費

元気な未来創造枠

58,427千円 (200千円) [R6:92,208千円 (200千円)]

中山間地域等において、複数の集落の機能を補完する農村RMOの形成を推進するため、収益力向上や販売力強化等に関する取り組みを支援します。

■ 交付先：市町村、地域協議会 ■ 交付率：定額



スマート農業推進事業費(スマート農業推進事業費補助金)

41,888千円 (31,888千円) [R6:25,830千円 (12,548千円)]

防除用ドローンや自律式・リモコン式草刈機等を導入することによって、省力化や生産性の向上を図る取り組みに対し、導入経費等を支援します。

■ 主な拡充内容

- ・補助対象の事業実施主体に農業支援サービス事業体を加え、防除用ドローンの操作に必要な技術の習得に要する経費のみも支援の対象とすることで、防除用ドローン等の作業受委託を促進
- ・自律式・リモコン式草刈機について、限度額を引き上げ
- ・省力化につながる「水田用水位センサー」、軽労化につながる「アシストスーツ」を補助対象機器に追加

■ 補助先：市町村、農業経営体、農業生産者組織、農業支援サービス事業体 等 ■ 補助率：1/2以内、1/3以内

3. 流通・販売の支援強化

※()は一般財源、[]は令和6年度当初予算

拡

園芸品販売拡大事業費(園芸品販売拡大協議会負担金)

26,114千円 (26,114千円) [R6:24,973千円 (18,973千円)]

卸売市場と連携した量販店フェア等の開催による高知県園芸品の販売拡大や、中食や外食など業務需要向けの販売拡大に向けたマーケットインの視点による新たな規格や流通容器の利用等の実証に取り組みます。

- 主な拡充内容：業務需要の拡大に取り組む産地支援（業務筋が求める荷姿に応じた出荷形態の導入など）
- 負担先：高知県園芸品販売拡大協議会 ■ 負担割合：県1/2、JA高知県1/2

新

グリーン

特産農産物販売拡大事業費(有機農産物販路開拓支援事業委託料)

1,958千円 (1,958千円) [R6:0千円 (0千円)]

有機農産物の販路開拓支援策として、県内の産地と県外の飲食店や加工業者などの実需者との商談会を開催します。

- 委託先：未定 ■ 契約方法：随意契約（プロポーザル方式）

グリーン

特産農産物販売拡大事業費(販売拡大総合支援事業費補助金)

元気な未来創造枠

畜産総合対策推進事業費（とさの畜産物販売拡大支援事業費補助金）

11,627千円 (11,627千円) [R6:12,820千円 (12,820千円)]

特色のある県産農畜産物の販売促進の取組を支援し、外商につなげます。

- 補助先：市町村、JA、協議会等 ■ 補助率：1/2以内、2/3以内(有機)（原則1,000千円）

グローバル

元気な未来創造枠

農産物輸出促進事業費、畜産総合対策推進事業費（とさの畜産物販売拡大支援事業費補助金）（再掲）

12,101千円 (7,451千円) [R6:16,400千円 (9,420千円)]

県産農畜産物の輸出拡大を図るため、輸出相手国の輸入条件へ対応した生産体制の確立や海外市場の開拓、商談会等への出展等、輸出に意欲的な産地の取り組みを支援します。

- 補助先：市町村等 ■ 補助率：1/2以内(原則1,000千円)

4. 多様な担い手の確保・育成

※()は一般財源、[]は令和6年度当初予算

拡

新規就農総合対策事業費(新規就農総合対策事業費)

元気な未来創造枠

人口減少

デジタル

674,150千円(225,501千円) [R6:674,318千円(167,445千円)]

新規就農者を確保・育成するため、農業のイメージアップを図り、就農希望者の相談から就農前研修、就農直後の経営確立までを総合的に支援するとともに、雇用就農への入口を広げる仕組みを整備します。

■主な拡充内容

- ・学生や進路指導教員等を対象とした農業職場見学会の実施
- ・潜在層に向けた高知県農業プロモーション動画の配信（デジタルマーケティングに基づく広報活動）
- ・一次産業等の合同企業説明会の開催
- ・農業法人と雇用就農希望者のミスマッチを防止するためのトライアル就農推進事業の新設
- ・雇用就農から独立して自営就農し、農業経営者をめざす者の確保と育成（県版地域おこし協力隊募集人員の拡大）

新

人口減少

農業労働力確保対策事業費(農作業ヘルパー制度実証事業委託料)

元気な未来創造枠

2,777千円(2,777千円) [R6:0千円(0千円)]

子育て世代や新規就農者向けに、緊急的・短期的な農業労働力の確保を支援する「農作業ヘルパー制度」の創設に向けた地域での実証に取り組みます。

- 主な内容：農作業ヘルパーと農家とのマッチング支援、農作業ヘルパー制度の周知等の事務局業務及びヘルパー向けの研修会の実施等を委託

- 委託先：JA出資型法人
- 契約方法：随意契約

拡

農業労働力確保対策事業費(農業労働力確保対策事業費補助金)

14,194千円(14,194千円) [R6:13,457千円(13,457千円)]

地区内外の労働力の掘り起こしによる効果的なマッチングや援農者の受入れ、農作業現場へのカイゼン方式の導入、農福連携及び外国人材の受入れ等、労働力の確保と農業経営の発展に向けた取組に要する経費を支援します。

- 主な拡充内容：アルバイトや外国人材等の確保につなげるため、農作業環境や居住環境の整備に対して支援対象を拡充
- 補助先：市町村、JA、農業法人等
- 補助率：1/2以内（空き家の改修は1/3以内）

5. 農業全体をけん引する基盤整備の推進と優良農地の確保

※()は一般財源、[]は令和6年度当初予算

拡

地域計画実行支援事業費(地域計画実行支援事業費補助金)

9,506千円 (9,506千円) [R6:6,253千円 (0千円)]

地域計画に基づいて行われる担い手への農地の集積・集約化や中古ハウスの流動化の促進など、地域計画の実現に向けた取り組みを支援します。

■主な拡充内容

- ・地域計画の計画区域内に農業用ハウス建設用のまとまった農地を提供した農地の所有者に対して協力金を交付
- ・地域計画の計画区域内の遊休農地で新たに営農を行う担い手等に対して、当該農地の雑草等の伐採及び障害物の撤去等にかかる経費を支援
- ・新規就農者に中古ハウスの流動化を進めるため中古ハウスリストに掲載したハウス所有者に対してハウスの維持管理費等を支援

■補助先：市町村 ■補助率：1/2等

人口
減少

経営体育成基盤整備事業費

1,332,965千円 (75,765千円) [R6:778,275千円 (58,458千円)]

地域産業の振興と担い手への農地集積を図るため、生産基盤の整備等を実施します。また、地域のニーズに応じた迅速かつきめ細かな基盤整備の推進を支援します。

6. 南海トラフ地震対策等の推進

※()は一般財源、[]は令和6年度当初予算

拡 県営ため池等整備事業費

1,360,582千円 (80,067千円) [R6:1,101,307千円 (30,713千円)]

豪雨、地震等による決壊等を未然に防止するため、整備を要するため池の改修等を実施します。

- 主な拡充内容：新たに湛水防除事業を実施（豪雨により湛水被害が発生している地域において、排水施設を整備）

拡 園芸用ハウス整備事業費(燃料タンク対策事業費補助金)

81,394千円 (81,394千円) [R6:48,361千円 (48,361千円)]

農業用燃料タンクの防災・減災対策として、農協等が行う震災対応燃料タンク、防油堤の整備、防油堤の設置に必要となるハウス等の減築、燃料タンクの削減と併せた重油代替暖房機の導入に要する経費を支援します。

- 主な拡充内容：補助対象経費の追加による既存タンクの削減と震災対応タンクへの更新の支援
【地域防災区分の新設】L1浸水地域の燃料タンクを、農業者3戸以上がまとまって震災対応タンクに更新する場合に必要な、防油堤整備および園芸用ハウス又は付随する作業小屋もしくはその両方を減築する場合：補助率2/3
- 補助先：市町村 ■ 補助率：1/2から2/3以内